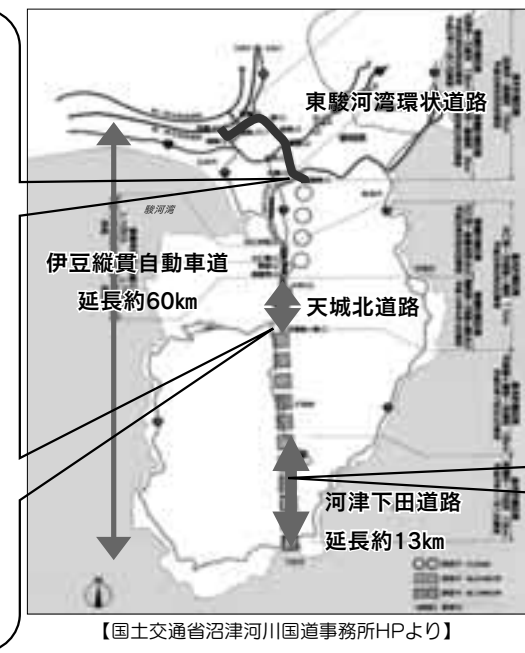


伊豆縦貫自動車道は“いま”どうなっているの？



【東駿河湾環状道路】
沼津市岡宮～函南町平井までの延長15km。現在、用地取得・改良工事が進められています。



【天城北道路】
伊豆市修善寺～伊豆市矢熊までの延長6.7km。平成20年春に(仮称)修善寺IC～(仮称)大平IC(1.6km)が開通予定です。

【河津下田道路】
事業が生活環境、自然環境に与える影響を調査しています。

道路ができるまで(概要)
基本計画策定(平成2年11月)
環境への影響を調査(現在)
ルート決定
測量 用地 工事
完成開通

伊豆のみち事情と伊豆縦貫自動車道の整備効果をおさらいしよう

伊豆のみち事情...	整備後の効果は
渋滞 年間4,100万人が来訪する観光地、休日には交通量が増加し渋滞により日常生活、救急医療等に影響(6割は自家用車利用)	道が広がり元気が集まる 下田から沼津ICまで約1時間になります。
医療 高度医療施設への搬送時間(下田市からは現状で88分を要します)	安心が伝わり未来が広がる 重症患者を受け入れる第3次救急医療施設(順天堂静岡病院)まで全地区1時間で到着可能となります。
災害 災害危険箇所・通行規制区間が点在しており、災害時には地域が孤立する恐れあり(年間平均34回もの通行止め)	生活が広がり笑顔があふれる 観光、物流交通と生活交通を分ける事によって、地域の生活行動範囲が広がります。
	不安がなくなり信頼が生まれる 災害時の緊急輸送路としての機能。陸の孤島と呼ばれた南伊豆の輸送経路が確保できます。

平成18年度 情報公開・個人情報保護制度の運用状況をお知らせします

情報公開制度
情報公開制度は、市民の皆さんの知る権利を保障するとともに、市が公文書として管理している文書等を公開することで、市政に対する理解と信頼をより深めてもらうことを目的としています。

平成18年度の公文書公開請求件数は77件でした。実施機関別の処理状況は左表のとおりです。

実施機関	公文書公開請求処理状況 (単位:件)						
	公開請求件数	処理状況				公開の方法(公開・一部公開)	
	全部公開	一部公開	非公開	却下	取り下げ	閲覧	視聴
市長	73	44	20	3	6	-	64
教育委員会	2	-	2	-	-	-	2
議会	2	1	-	-	1	-	1
合計	77	45	22	3	6	1	67

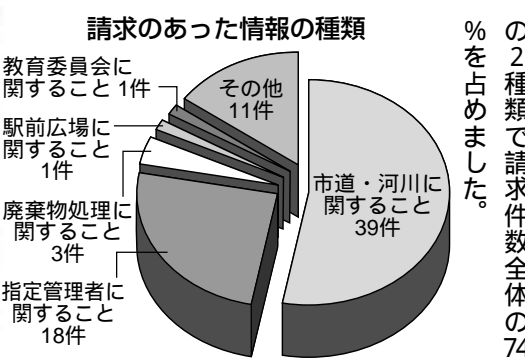
請求のあった主なものは、市道・河川に関すること、指定管理者に関すること、その他です。

個人情報保護制度
個人情報保護制度は、市の個人情報の適正な取扱いについてのルールを定めるとともに、市民の皆さんが自己の情報開示、訂正、利用停止を求める権利を保障するものです。

平成18年度の個人情報開示請求件数は、市長部局1件(全部公開)でした。

また、保有個人情報の訂正請求や利用停止請求はありませんでした。

問合せ先 総務課庶務係 ☎22211



平成20年度採用 下田市職員募集

市では次のとおり職員を募集します。

募集職種及び採用予定人員

- 一般事務職 5名程度
- 土木技術職 若干名
- 保健師 1名
- 保育士 若干名

*採用予定人員は変更になる場合があります。

勤ができ、介助者なしで職務の遂行が可能であり、活字印刷文による出題に対応できる方

土木技術職
大学で専門課程を履修し卒業した方、又は平成20年3月卒業見込みの方で、昭和54年4月2日以降に生まれた方

保健師
保健師の資格を有する方、又は平成20年3月末までに資格取得見込みの方で、昭和54年4月2日以降に生まれた方

保育士
保育士の資格を有する方、又は平成20年3月末までに資格取得見込みの方で、昭和56年4月2日以降に生まれた方

次の方は受験できません
日本国籍を有しない方、及び地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する方は受験できません。

採用予定年月日
平成20年4月1日

受験資格等

一般事務職
高等学校を卒業した方、又は平成20年3月卒業見込みの方で、昭和58年4月2日以降に生まれた方

短期大学(高等学校卒業を入学資格とする修業年限2年以上の専門学校を含む)を卒業した方、又は平成20年3月卒業見込みの方で、昭和56年4月2日以降に生まれた方

大学を卒業した方、又は平成20年3月卒業見込みの方で、昭和54年4月2日以降に生まれた方

身体障害者の方は、身体障害者手帳の交付を受けている方で、高等学校以上を卒業した方、又は平成20年3月卒業見込みの方で、昭和47年4月2日以降に生まれた方。かつ、自力による通

受験申込書(市役所で用意するものを使用)、履歴書(市役所で用意するものを使用)、最終学校発行の卒業証明書又は卒業見込証明書、住民票、自分の宛名を明記した返信用封筒(長3の中封筒に80円切手を貼付)2枚、土木技術職・保健師・保育士の各受験者は別途資格証明書等、身体障害者の受験者は身体障害者手帳の

提出された書類は試験結果等を問わず返却いたしません。なお、この試験以外には使用いたしません。

受付期間
7月2日(月)～7月13日(金)
(土日を除く)

郵送の場合は、締切日必着

試験日・試験科目
第1次試験 8月5日(日)
教養試験(大学、短大、高校卒程度)、小論文、専門試験(土木技術職、保健師、保育士)

第1次試験の可否の発表は、8月22日(水)頃に通知(郵送)します。

第2次試験 9月2日(日)
事務適性検査、口述試験(面接)、実技試験(保育士のみ)

申込方法
下田市役所総務課に試験案内及び申込書が用意してありますので、必要事項を記載し、提出書類を添えて市役所総務課人事係へ提出してください。

申込用紙を郵送にて請求する場合は、左記に問合せください。

詳細は、下田市ホームページ
(http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/)にも掲載されています。

提出及び問合せ先
〒415 8501
下田市東本郷1 5 18
総務課人事係 ☎22211

先輩に聞いてみました



一般事務職 坂部 琢(観光交流課) (平成19年4月採用)

観光統計やフラワー都市交流、課内の庶務などを担当しています。

黒船祭やあじさい祭など、イベントも多く、休日出勤も多いですが、観光客や市民の皆さんの生の声を聞くことが出来るので、それが励みにもなっています。

仕事に追われる毎日ですが、先輩や上司の助けを受け、充実した日々を送っています。

保育士 笹本 かつり(下田保育所) (平成19年4月採用)

私は0・1歳児クラスを担当しています。子どもたちの言葉がすくなく、大変なことがたくさんありますが、子どもたちの笑顔や成長を感じると、自分のことのようにうれしくなり元気になります。子供たちの成長に携わっていただけるこの仕事に日々やりがいを感じています。